

TOSHIBA

MAGNIA 7200

企業の基幹システムを高信頼性でバックアップ、
ビジネスの可能性を拡げる高性能4Wayサーバ。



Intel Xeon™ プロセッサMP搭載。
基幹系アプリケーションが必要とする性能と可用性に、
余裕のパフォーマンスで対応します。

Intel® Xeon™ プロセッサMPを最大4個まで増設可能

最新の高性能CPU Intel® Xeon™ プロセッサMP 1.40GHz/
1.50GHz/1.60GHzを最大4CPUまで搭載可能。

ホットプラグ対応64bit/100MHz PCIサポート

PCIスロットは64bit/100MHzが6スロット、32bit/33MHzが2ス
ロットと十分なI/O性能を発揮。しかも、64bit系PCIは可用性向
上にご貢献するホットプラグに対応。

大容量ECC対応DDR 200メモリシステム(最大12GBまで対応/Chipkill対応)

高いスケラビリティと高速アクセスにより、データベース等の
大容量メモリを必要とするアプリケーションにも余裕を持って対応。

ホットプラグ可能な冗長FANと冗長電源を標準搭載

FANや電源の障害時は、冗長性によりシステムダウンを回避。
稼動中交換可能なため、高い可用性を実現。

最新のCPU Xeon™プロセッサMP

1.60GHzを採用

ハイパースレディング テクノロジー、NetBurst™マイクロ

アーキテクチャなどの革新的な技術により、マルチスレッド処理をはじめ、優れた処理能力を発揮するIntel® Xeon™プロセッサMP 1.40GHz / 1.50GHz / 1.60GHzを採用しました。



高速・高機能なチップセットを採用

高速データ転送 (FSB400MHz) を実現するServerWorks社 GC-HEチップセットと、ECC対応DDR200 SDRAMを採用し、最大12GBのゆとりあるメモリ空間を実現。さらに、複数ビットのエラーを修復するChipkill機能に対応し、メモリチップ故障に対する可用性を高めています。

次世代高速I/OバスPCI-Xを採用

PCI-Xテクノロジーを採用し、64bit / 100MHzで動作する6スロットを装備。800MB/sのデータ転送速度ピーク値を実現し、さらに高速なI/O処理が可能です。(PCI-X対応カード使用時)

最大1460GB(146GB×10台)のHDDを内蔵可能

本体内に最大1460GBのディスクを内蔵できます。



高性能・高信頼性のRAIDコントローラに対応

ディスクアレイ装置ArrayFortシリーズの高信頼RAID装置のノウハウと、当社独自のRAID高速化技術を搭載したRAIDコントローラを採用。高速・高信頼のディスクアレイシステムを提供します。



ギガビット・イーサネットコントローラを標準装備

高速100BASE-T対応のギガビット・イーサネットコントローラを標準で装備し、同じく標準搭載の100BASE-TX / 10BASE-Tポートと合わせて2ポート構成により二重化を実現します。また、クライアントからサーバの電源ONを可能にする、WOL(Wake On LAN)にも対応しています。

冗長構成対応の電源、および冷却ファンを標準装備

電源装置の冗長化により、万一障害が発生した場合でも運転の継続が可能です。また、熱による障害からシステムを守る冗長ファンも標準装備。電源まわりの信頼性を高めています。



サーバ監視・管理機能

サーバ内部の温度、冷却ファン、電源ユニットなどのコンポーネントの状態を一元監視、管理する専用コントロールを標準搭載。コンポーネントの動作状況をログに残す事により、故障解析・回復の迅速化を図ることができます。また、運用状況を見守るサーバ監視ソフト「HarnessEye/web」を標準添付。ハードウェア構成情報の表示や障害監視が可能です。さらに、システム管理者への障害通知や「S.M.A.R.T」によるHDDの障害予告も可能です。

サーバ設定支援ソフト「SetupInstructor」

ハードウェアの設定からネットワークOS(Windows® 2000)のインストールまで、対話形式によるイメージセツアップを可能にするサーバ設定支援ソフトを標準添付。同一設定の環境を簡単に作成できるので、複数サーバへの設定も容易に行えます。

OSプレインストールモデルを用意

Windows® 2000 Server プレインストールモデル / Windows® 2000 Advanced Server プレインストールモデルを用意しています。

イーゼーメンテナンス

メンテナンス性を考慮した筐体構造にすることで、本体オプションの取り付け・交換を容易にしています。特にホットプラグ対応PCI-Xスロットへは、側面パネル1枚の開閉でアクセスを可能にしています。

ラックマウント可能な筐体

タワー型サーバも、筐体を横置きにして専用ラックに収納することができます。スペース効率と操作性の向上が図れ、複数台のサーバによる大規模システムなど、設置状況に応じたフレキシブルな対応が可能です。

MAGNIA7200基本仕様

| 機種名 | MAGNIA7200 |
|-------------------------|--|
| CPU | メインプロセッサ Intel® Xeon™ MP 1.40GHz / 1.50GHz / 1.60GHz (FSB:400MHz) |
| | プロセッサ数(最大) 4 |
| L2キャッシュ | 256KB / CPU |
| L3キャッシュ | 512KB / CPU(1.40GHz / 1.50GHz) / 1MB / CPU(1.60GHz) |
| チップセット | ServerWorks Grand Champion HE |
| メインメモリ | メモリサイズ(最大) 12GB (DDR200 SDRAM, Chipkill対応) |
| (ECC付き) | 増設単位 512MB / 1GB / 2GB / 4GB |
| 補助記憶装置 | HDD 最大(本体内容) 1460GB(146GB×10台)(10,000rpm) |
| | 内蔵HDD(インタフェース) 36GB(Ultra160 SCSI) / S.M.A.R.T対応 |
| | ディスクベイ 36GB / 73GB / 146GB(Ultra320 SCSI (1)) / S.M.A.R.T対応 |
| FDD | 標準 3.5型×10(ホットプラグ対応) |
| RAID対応 | 5.25型(720KB / 1.44MB)×1 |
| | SCSI-RAID 0、1、5、10、50(オプション) |
| SCSI制御機構(オンボード) | Ultra / Ultra2 / Ultra160 SCSI×2 |
| 電源装置 | 標準 3台(冗長構成 / ホットプラグ対応) |
| CD-ROM装置 | 48倍速×1 |
| キーボード | (日本語109型)×1(ラックタイプはオプション) |
| マウス | (PS/2)×1(ラックタイプはオプション) |
| LANインタフェース | 100BASE-TX / 10BASE-T Ethernet(オンボード標準搭載)×1 (WOL, AFT, ALB対応(2))、100BASE-T / 100BASE-TX / 10BASE-T Ethernet(オンボード標準搭載)×1 (AFT, ALB対応(2)) |
| 表示機能 | ビデオRAM 4MB |
| I/Oポート | シリアルポート 2チャネル(RS-232C D-sub 9ピン) |
| | パラレルポート 1チャネル(D-sub 25ピン) |
| | マウスポート 1チャネル(PS / 2互換) |
| | キーボードポート 1チャネル(PS / 2互換) |
| | USBポート 3チャネル(リア×2 / フロント×1)(3) |
| | CRTインタフェース 1チャネル |
| デバイスベイ | 5.25型×3(CD-ROMが1スロット占有) |
| I/Oスロット | PCI-X(64bit / 100MHz) 6(内4がホットプラグ対応) |
| | PCI(64bit / 66MHz) - |
| | PCI(32bit / 33MHz) 2 |
| 冗長ファン | 標準装備(ホットプラグ対応) |
| 添付ソフトウェア | サーバ設定支援ソフト SetupInstructor サーバ監視ソフト HarnessEye / web |
| プレインストール | Microsoft® Windows® 2000 Server(5CAL) / Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server(25CAL) |
| 電源 | AC100V 50 / 60Hz |
| 消費電力(最大) | 900W |
| 本体エネルギー消費効率(区分1)(4) | 0.0460W/MTOPS(1.40GHz) / 0.0419W/MTOPS(1.50GHz) / 0.0398W/MTOPS(1.60GHz) |
| 磁気ディスクエネルギー消費効率(区分1)(5) | 0.23W/GB[C] 36GB, 15,000rpm) / 0.33W/GB[B] 36GB, 10,000rpm) / 0.17W/GB[B] 73GB, 10,000rpm) / 0.10W/GB[C] 146GB, 10,000rpm) |
| 環境条件 | 温度:10 - 35 (ラックタイプ) 湿度:10 - 32 / 湿度:30% - 80% |
| 本体寸法(mm) | 幅:311、奥行き:671、高さ:460(ラックタイプ) 幅:447、奥行き:650、高さ:311 |
| 本体質量(最大) | 62kg |
| 対応OS | Microsoft® Windows® 2000 Server, Microsoft® Windows® 2000 Advanced Server, Turbolinux Server, Red Hat Linux |

(1) Ultra320動作についてはUltra320対応RAIDコントローラが必要です。
 (2) WOL(Wake On LAN) : LAN経由でサーバの電源をONにする機能。 AFT(Adapter Fault Tolerance) : LANカードの二重化。
 (3) ALB(Adaptive Load Balancing) : 最大4ポートのLANを使用して送信帯域幅を向上させる機能。
 (4) USBポートはUSB対応周辺機器全ての動作を保証するものではありません。
 (5) 本体エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。
 (6) 磁気ディスクエネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定した消費電力を、省エネルギー法で定める記憶容量で除したものです。
 Chipkillは、米国IBM社の商標です。 Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
 Intel, Xeonは、米国Intel Corporationの登録商標または商標です。 LinuxはLinux Torvalds氏の商標です。 MAGNIAは(株)東芝の商標です。
 Microsoft, Windows, Windows NTは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
 Red HatはRed Hat, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。 Turbolinuxの名称およびロゴは、米国Turbolinux, Inc.の登録商標です。
 Turbolinuxおよびターボリナックスは、ターボリナックス株式会社の商標または登録商標です。
 本カタログに掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標として使用している場合があります。

株式会社 東芝 デジタルメディアネットワーク社

PCサーバ事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1(東芝ビルディング) TEL : (03)3457-3019 Email : pcsserver@ieg.toshiba.co.jp

お問い合わせは最寄の支社支店コンピュータ担当へ

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 北海道支社 (011)214-2536 | 西東京支店 (042)526-6201 |
| 東北支社 (022)264-7633 | 神奈川支社 (045)664-8484 |
| 新潟支店 (025)246-8611 | 静岡支店 (054)273-4532 |
| 長野支店 (026)228-3351 | 中部支社 (052)564-8762 |
| 北陸支社 (076)445-2680 | 関西支社 (06)6440-2163 |
| 東関東支社 (043)299-1012 | 中国支社 (082)212-3681 |
| 北関東支社 (048)640-1124 | 四国支社 (087)825-2463 |
| 東京支店 (03)5424-8057 | 九州支社 (092)735-3043 |

商品情報ホームページ
<http://www.magnia.toshiba.co.jp/>

安全に関するご注意 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取扱いに関する説明書」をよくお読みください。